

令和7年12月10日(水)

図書新聞

愛媛県立新居浜商業高等学校図書委員会 VO1.5

已年もあと少しとなりました。来年は午年です。冬休みも図書室は開館しています。
勉強や読書に是非利用してください。

図書委員オススメの本！

書名 『むかし僕が死んだ家』 東野 圭吾 著

「幼少期の記憶がない」という元恋人・沙也加と、その記憶を取り戻す手伝いを頼まれた主人公が、手掛かりを求めて山奥にある白い小さな家を訪ねるというミステリー小説です。静かで不気味な家に隠された謎に、読めば読むほど引き込まれます。張り巡らされた伏線の多さや小さな舞台の中で進んでいく点も魅力です。是非読んで体験してください。

書名 『コーヒーと楽しむ心が「ホッと」温まる50の物語』 西沢 泰生 著

忙しい毎日、休むことも大切な仕事です。疲れたな……と感じたら一休みして、リフレッシュする時間を自分にプレゼントしてはどうでしょう。

この本には、心が温まるような幸せな気持ちになる少しいい実話がたくさんあり、そんな時間を過ごすのにぴったりの一冊です。

寒い冬に、人の温かさで心からホッと温まりませんか？

期限を過ぎて借りている本・朝読書の
時に借りた本があれば返却してください。



新任の先生のオススメ本



☆砂川 悠馬先生



書名 『世界から猫が消えたなら』 川村 元気 著

・あらすじ

脳腫瘍で余命わずかと宣告された 30 歳の郵便配達員が、悪魔と取り引きして 1 日寿命を延ばしてもらうことに、代償として世界から何かを一つ消す決断を迫られていくという物語。

この物語は、人生にとって本当に大切なものは何かを問いかけるものです。

・オススメポイント

主人公が悪魔と契約してから変化していく様子。詳しくは、実際に読んで味わっててください。

※この作品は、主演・佐藤 健さん、ヒロイン役・宮崎 あおいさんと、映画化もされています。映画からでも作品に触れてみましょう！ 冬休みに自宅でゆっくり、DVDや配信動画などで気持ちのいい涙を流しませんか？

冬休みの図書館開館日

12月23日・24日・25日・26日
9時～15時

